

魅力ある企業で仕事をしたい！  
その直感は正解でした。



Feeniyu Anada  
**天田 史也**  
Career: 2009年入社  
所属: ショップ開発部  
開発課

モットーは  
「思い立ったが吉日」です！

プロフィール

群馬県出身、大阪市立大学 経済学部卒業。あれこれ考える前に何事も試してみるタイプです。先輩・後輩問わず周囲からは「真面目」と言われることが多いですね。自分ではもう少しリラックスして仕事をしたいと思っているのですが、性格的につい求められているものより上を目指してしまう傾向があるので、そう見えるのかもしれませんが。

仕事内容

当社はオリジナルキャラクター「しろたん」やおまごセットなどのごみ雑貨をはじめ、ドッグファッション・グッズを扱う企業として様々な業態で全国に直営店を展開しています。現在私は「ショップ開発部」に所属し、新規店舗の開拓や運営に伴う開発業者との契約手続き、経費管理、運営方法の確認などを行っています。

我が社のココイチ！

やはり社風が魅力ですね。社員の短所ではなく、長所に目を向けてくれる姿勢は、現在の長所を伸ばすだけでなく、新たな長所や仕事の可能性を発見する機会を与えてくれます。また「どんな仕事をするか」だけでなく「どんな人生を送るか」まで一緒に考えてくれるところが当社ならではのココイチ！だと思います。



悩みながらも成長できた  
5年間の店長時代

当社では、どの部署に配属される社員もまずは店舗勤務で、商品やお客様について理解を深めるところからスタートします。全国に店舗を展開しているため、入社後の配属先や住まい、担当する仕事がどのようなものになるのか不安もありました。結果、初めての配属先は横浜八景島に決まり、会社の寮で暮らすことになりましたが、気遣いのある先輩と楽しい職場で不安もすぐに解消されました。

私自身は教えられるのを待つタイプではなく、先輩のやり方を盗み、試し、失敗と反省の繰り返しで仕事を覚えていきました。もちろん会社としてもしっかりと研修制度があり、不明な点はルールブック(業務マニュアル)で確認したり、社員同士の交流の場でより柔軟な解決・対応策を相談することができたため、スムーズに仕事に馴染むことができたのだと思います。その年の9月に千葉への異動と同時に店長に就任。その後は、5年間で千葉、大阪、東京、埼玉など7店舗の店長を務めました。可愛い商品構成とは裏腹に、実際の店舗業務は想像以上に知恵と体力の必要な仕事でしたが、店舗異動の際、一緒に働いてきたスタッフから寄せ書きやあたたかい言葉をもらうたび、苦労が報われたことを実感できてうれしかったです。

すべての人に幸せを与える  
新店舗の開拓が目標です！

2014年の4月から「ショップ開発部」への異動が決まり、現在は新規店舗の開拓を行う先輩をサポートする形で、契約書のチェック、社内押印申請、工事費や賃借料、運営費の計画・管理などを行っています。店舗の開店、運営に際しては開発業者や大手ショッピングセンターをはじめ、防火防災サービスの会社や清掃会社など外部の様々な企業とやりとりを行います。他社と利益を共有し、目標の達成を目指していくことがこの部署の特徴でもあり、面白いところですね。一方で、企業によっては社風や価値観も異なるため「こういう契約になっていたはず」「この費用はどちらの会社が負担すべきだ」などずれ違いや誤解が起こってしまうこともよくあります。さらに、開発部の仕事は社内でも様々な部署と関わりが出てくるため「報・連・相」には特に気を配るようにしています。素早く簡潔に要点や進捗を伝え、連携のとれた仕事をするのは簡単そうでも難しいことだと実感しています。

店長時代は商品や接客を通じてお客様へ感動を与えることが目標でしたが、今後はお客様はもちろん、スタッフや取引先など、お店に関わるすべての人が幸せで楽し



く働けるような店舗・環境づくりを心がけていきたいですね。先輩のように全国を飛び回り、様々な物件・店舗の開拓を行うことが現在の夢です。

「入社」はゴールではない  
だからこそ素直な自分を表現して

自分自身の就職活動を振り返ると、「自分を必要以上に良く見せようとしていたな」と感じますね。もともと、小・中・高と提出物なども真面目に取り組んでいたタイプでしたから、エントリーシートや履歴書などを書く際にもハウツー本を熟読して、形式にのっとった優等生的な答えを書いていましたし、そうしなければいけないと思い込んでいました。

ただ「入社する」ことは決してゴールではありません。今後、生涯をかけて働く長い道のりへのスタートラインです。入り口で自分を飾り立ててしまえば、その後のギャップに自分自身が疲弊してしまうこともあります。企業はこれから社会に出る皆さんに「完璧」を求めているわけではありませんし、言葉は拙くても、素の自分、自分の性格、好きなことなどを素直に表現し、それを理解してくれる会社へ入社できたほうが長い目で見た場合、働きやすいのではないかと思います。

私が一緒に働きたいと思うのは「前向きな人」ですね。前向きな人は仕事を自ら見つけていきますし、そのやる気が周囲にも活気を与えてくれます。会社に新たな風を吹き込んでくれる、そんなチャレンジ精神旺盛なみなさんと出会えることを、私も楽しみにしています！



COMPANY DATA



会社名 株式会社クリエイティブヨーコ  
所在地 〒381-8545  
(本社) 長野県長野市高田667-16  
URL http://www.creativeyoko.co.jp/  
TEL 026-226-2309  
設立 1981年3月  
資本金 1億6,247万円  
従業員 社員 187名(男性55名 女性132名)  
アルバイト 450名  
売上高 69億8,900万円(2014年2月期)  
本社工場/〒399-0711

事業所  
■本社 クリエイティブヨーコ 長野本社  
長野市高田667-16  
■クリエイティブヨーコ 東京OFFICE  
渋谷区道玄坂1-16-7 ハイウェイビル5F  
■サービス・オンライン・センター(SOC)  
長野市高田667-16  
【海外】  
■上海萬方服飾礼品有限公司  
上海市静安区石门一路211号旺旺大厦9F  
【店舗】  
全国の直営店(150店)、海外店(ニューヨーク、上海、台湾)  
インターネットショップ(15店)

事業内容  
■雑貨・ドッグファッションの企画 販売  
【ショップ形態】O嬢様 Qドッグファッション  
■スヌーピー、リカとガストバル、i.e.e. J.PRESS、ロペルタ  
ディ・カメラリーなどライセンス契約に基づく企画・製作・販売  
■SHOP開設・店舗企画設計・店舗経営・販売員研修・販売情報  
システムなどのイメージ・ータルプランナー、およびコー  
ディネイト、コンサルタントとしてノウハウの提供



企業選びの決め手

当社を知ったきっかけは、学園祭の打ち上げで先輩からもらった「クリスマスしろたん」のぬいぐるみです。その頃は主に銀行や証券会社を中心に就職活動をしていましたが「私服OK、筆記試験なし」という当社の独特な採用スタイルに興味を持ちました。その後、活動を進める中で社風や理念も知り、この会社で働いてみたいと強く思うようになりました。

就職活動の思い出

大阪府と長野県への行き来が大変でした。ただ、電車での長い道中で愛知県の就職活動生と一緒にになり、よく話をしたのを覚えています。ひとりでは不安だったと思いますが、面接での経験談、失敗などを共有し、笑い話にできたことで「よし、次も頑張ろう」と思えて心強かったですね。今では同期として同じ職場で働いています。

信州で働こうと思ったきっかけ

もともと「どの都道府県で働くか」より「魅力ある企業で働きたい」という気持ちが強かったため、そういう意味ではたまたま信州で働くことになった形です。でもやっぱり信州は空気がきれいですね。ちょっとした時に外の空気を吸うと落ち着きます。また大の麺好きなので美味しいそばやラーメンを食べることも仕事の活力になっています。

オフの過ごし方

ひとり暮らしなので、土日のどちらかで洗濯や掃除などの家事をまとめて行い、あとの1日は会社の先輩と遊びに出かけたりしています。ドライブが好きで、夏は花火大会に行ったりBBQもしました！予定がない日は家で読書や、映画・ドラマ鑑賞をしながらゆっくり過ごしています。最近は大河ドラマがマイブームです。

学生時代に頑張ってきたこと

学園祭の実行委員をしたことです。大学からの予算は決まっていたため、学生からの寄付金をはじめ、地域の事業社から「広告宣伝費」として協賛金を集めました。とても苦労しましたが、学園祭という一つの大きな企画(目標)に向かって1年間かけて計画を立て、実行した経験は現在の仕事にも役立っています。

自分に影響を与えた物

「7つの習慣」(スティーブ・R・コヴィー)です。通勤時間用にと何気なく手に取った本でしたが、自身の仕事の進め方に悩んでいた時期でもあり、この本に書かれていた仕事に対する姿勢や考え方が大きなヒントになりました。また「豊かに生きるとは、主体的である」ということも学びました。

